

令和6年（2024年）7月1日

関係旅行会社修学旅行担当者 様

熊本県立熊本北高等学校
校長 中川 正利

令和7年度（2025年度）熊本県立熊本北高等学校「台湾修学旅行」の企画立案に際しての仕様書

1 内 容

台湾における海外高校生との交流活動、中国文化研修及び史跡名勝見学

2 期 日

令和7年（2025年）12月16日（火）～12月19日（金）の3泊4日

3 旅行人員

生徒 322名（普通科281名、理数科41名）

引率職員 11名（団長1、学年主任1、担任8、担任補助1）

4 留意事項

（1）経費

ア 県教育委員会が示している費用105,000円以内であること

イ 上記アの金額には研修の諸経費、その他の見学に係る経費や保険料・看護師人件費等全ての経費が含まれていること

※保険料については最高補償額等の内容を詳細に示すこと

ウ 上記アの金額には、燃料サーチャージ料金とパスポートの取得代金は含まないこと（出国税、空港税等確実にかかる費用は含むこと）

エ 食費は出発当日の昼食から最終日の昼食まで5日分の詳細（回数・内容）を示すこと

（2）宿泊施設内容

ア 全館貸し切りができるホテルまたは旅館であること（他校との接触なし）

イ 班別自主研修を行いやすくするため台北市内中心部で手配すること

（3）交通手段

ア 全員同一時間帯で安全に移動できること

イ 時間的・空間的に無理な移動は避けること

※バスでの移動時間はできるだけ短いのが望ましい

ウ 航空機は利用可能であり、熊本空港発着が望ましい

(4) 諸活動

- ア 研修は台湾文化の特徴を示すものであること
- イ 台北市内（近隣を含む）観光を含めること
- ウ 現地高校生との交流活動を半日行うこと
- エ 班別自主行動は1日～1.5日間行い、日本語、英語が十分話せる学生を各班に配置すること。
- オ クラス別研修を1日行うこと。
- カ 上記オのクラス別研修は、理数科については TSMC 台積創新館、新竹サイエンスパーク（科学園区探索館）の見学を含む行程とすること。

(5) 添乗員等

- ア 添乗員の人数を明示すること
- イ 女性添乗員と看護師1名を同行すること
- ウ 救急指定病院は交通利便性の高い大規模病院を手配すること

(6) その他

- ア 旅行代金の徴収及び剰余金の返金は業者が保護者と直接行うこと
- イ 引率職員のホテルはシングルルームを手配すること
- ウ 新型コロナウイルス感染症等の影響により台湾への渡航が困難な場合、国内研修への代替案を速やかに提供できること

5 企画書の提出

(1) 部数：1部

(2) 期日：令和6年（2024年）7月16日（火） 16：50まで

(3) 提出先：本校事務室

6 業者による本校職員等への説明会

(1) 日時(予定)：令和6年（2024年）7月22日（月）14：50～16：30

(2) 場所：本校 東棟2階大会議室（控え室は東棟2階会議室2）

(3) 時間：1業者あたり 説明15分・質疑5分 計20分

(4) 準備物：当日用の企画書を11部準備してください。

(5) その他

- ア 当日は事前準備のために、各社の説明予定時間の20分前までに来校してください。
- イ 説明順番は企画書を提出した業者に通知します。